

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	文化と社会	
科目基礎情報							
科目番号	0054			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	経営情報学科			対象学年	4		
開設期	前期			週時間数	1		
教科書/教材	なし						
担当教員	松野 成悟,田川 晋也,岸川 善紀,中岡 伊織,苗 馨允						
到達目標							
(1) 経営学・経済学のさまざまな専門分野における研究の文化的・社会的背景ならびに意義について理解できる。 (2) 経営学・経済学のさまざまな専門分野における研究の文化的・社会的な課題について理解できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		最低限の到達レベルの目安 (可)		未到達レベルの目安
評価項目1	経営学・経済学のさまざまな専門分野における研究の文化的・社会的背景ならびに意義について理解できる。 8割以上		経営学・経済学のさまざまな専門分野における研究の文化的・社会的背景ならびに意義について理解できる。 7割以上		経営学・経済学のさまざまな専門分野における研究の文化的・社会的背景ならびに意義について理解できる。 6割以上		経営学・経済学のさまざまな専門分野における研究の文化的・社会的背景ならびに意義について理解できない。 6割未満
評価項目2	経営学・経済学のさまざまな専門分野における研究の文化的・社会的な課題について理解できる。 8割以上		経営学・経済学のさまざまな専門分野における研究の文化的・社会的な課題について理解できる。 7割以上		経営学・経済学のさまざまな専門分野における研究の文化的・社会的な課題について理解できる。 6割以上		経営学・経済学のさまざまな専門分野における研究の文化的・社会的な課題について理解できない。 6割未満
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	第2学期 経営学や経済学のさまざまな専門領域における研究の文化的・社会的背景ならびに意義について講義し、またその課題について検討する。						
授業の進め方・方法	教科書は用いず、配付資料にもとづいて授業を進める。						
注意点	授業中は、寝ない。しゃべらない。メリハリが必要です。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス 松野 情報システムのアウトソーシング①		シラバスを通じて、学習の意義や授業の進め方、評価方法などを理解できる。 情報システムのアウトソーシングに関する文化的・社会的な背景と意義が理解できる。		
		2週	松野 情報システムのアウトソーシング②		情報システムのアウトソーシングに関する文化的・社会的な課題が理解できる。		
		3週	中岡 イノベーション		日本におけるイノベーションの環境や文化的背景、方式について理解できる。		
		4週	田川 異文化理解①		日本と韓国の文化的、歴史的な関係について説明できる。		
		5週	田川 異文化理解②		日本と台湾の文化的、歴史的な関係について説明できる。		
		6週	苗 文化と財務報告		文化的要素が財務報告に与える影響について説明できる。		
		7週	岸川 経済学者の生きた時代と経済学①		主要な経済学者たちの主張についてそれぞれの活躍した歴史的背景から説明できる		
		8週	定期試験は実施しない				
	2ndQ	9週	岸川 経済学者の生きた時代と経済学② 全体の学習事項のまとめ 授業改善アンケートの実施		主要な経済学者たちの主張についてそれぞれの活躍した歴史的背景から説明できる 全体の学習事項のまとめが理解できる。		
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
知識の基本的な理解	0	0	0	0	0	100	100
思考・推論・創造への適用力	0	0	0	0	0	0	0

汎用的技能	0	0	0	0	0	0	0
態度・志向性(人間力)	0	0	0	0	0	0	0
総合的な学習経験と創造的思考力	0	0	0	0	0	0	0